		事業総額(千円)					
事業区分	事業名		うち森林環境譲 与税(千円)	うち他の財源 (千円)	事業内容	実績	税導入の効果
市町村支援	とくしま「新た な森林管理シス テム」推進事業	9, 323	9, 323	0	新たな森林管理制度の円滑 な運営を推進するため、森 林情報の整備や地域課題等 解決の取組支援を行う。	・市町村、林業事業体等を対象に協議会や研修会を実施した。(4回、71人) ・森林管理経営制度の円滑な運用のため、測量機器の導入を森林組合に対して支援した。 ・地籍データや航空レーザ測量データを活用して那賀地区の森林情報精度向上業務を行った。	令和4年度は20名が林業事業体に就職した。 ・・中・高・大学生の「職業としての林業」を意識付けてもらうた場合の技術の上である。大学生の「職業としての村業や林業体験の実施、育や近日の技術の上のたるのでは、株業化学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、一般に対して、大学のでは、一般に対して、大学のでは、大学をできなが、大学のでは、大学をできない。
森林整備	県単独林業生産 等支援事業	56, 403	17, 718	38, 685	森林作業道の作設や改良に ついて支援する。	作業道の開設(3,713m)・改良(62,775m)について県内林業事業体等への支援を行った。	
	林業機械サポー トセンター事業	14, 009	12, 521	1, 488	雇用促進や林業事業体としての新たな起業を目的とした、林業機械のリース・レンタルのよる機械サポートセンター事業を行う。	・本事業により、高性能林業機械等を5事業体に8台のリース、2事業体に6台のレンタルを実施した。 ・新規事業体等へ支援することで、素材生産を増産することができた。	
人材育成	集まれ!山の学 舎フォレスト キャンパス事業	2, 569	2, 569	0	小中高校生の「職業として の林業」を意識付けるた め、出前授業や林業体験を 実施する。	・出前授業、林業体験(26回、505人)	
	新たな林業担い手確保事業	3, 509	3, 509	0	林業就業相談会の開催やタ ウン誌等による広報活動を 行う。	・相談会(4回、27人) ・タウン誌(9回)掲載	
	とくしま林業ア カデミー運営支 援事業	56, 000	56, 000	0	林業の担い手を確保するため、即戦力となる人材を育成する「アカデミー」の運営を支援する。	・研修生20名に対して、年間230日の研修を実施した。 ・研修生20名全員が県内の林業事業体等へ就職した。 ・次年度の研修生を募集するため、広報用のパンフレット作成や雑誌 掲載・各種イベント活動を実施した。(令和5年度19名確保)	
	林業技術研修事業	10, 138	7, 122	3, 016	林業経営の近代化を推進するため、林業技術・技能の 実践教育や資格取得研修を 行う。	・研修(12回、229人)	
木材利用 普及啓発	木造建築活性化事業	4, 168	3, 200	968	カーボンニュートラルに資する森林循環を図るため、 建築物の木造化・木質化を 推進する。	・事業体等への助成 (8事業体、支援対象者9人)	
	徳島森林づくり 魅力発信事業	4, 960	4, 960		県民・企業・行政が連携 し、それぞれの役割に応じ た「挙県一致」の森作りの 推進に取り組む。	企業・団体等が主体となり森林整備を行う「とくしま協働の森づくり事業」の参画企業・団体数は、令和4年度に新規2を獲得し、令和5年3月末時点で167となった。	
	生活環境保全林 管理事業	240	240	0	生活環境保全林の遊歩道等 の適切な維持補修を実施す ることにより、利用者に快 適な施設環境を提供する。	大川原生活環境保全林を県民レクリエーションの場として提供するため、 管理運営費として活用した。	
合計		161, 319	117, 162	44, 157			